

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（堺区）			事業番号	211-001
担当部署名	堺区役所	局	部	企画総務	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑭住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	堺区チャレンジ（challenge）プラン					
3	事業開始年度	平成 28 年度		点検年度	令和 5 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、地域団体・市民
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺区民（約15万人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>当事業は、区が主体となって行う個別事業の総体であり、堺区の特性に適合する様々な事業を実施。区域の歴史的・文化的資源を活用した賑わい創出を目的とした事業、地域における安心・安全の確保や防災力向上を目的とした事業などのソフト面へアプローチする事業を実施する。</p> <p>また、本庁施策との整合性を踏まえながら、年度途中でも臨機に対応しながら事業を進める。</p> <p>なお、令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。</p>
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	堺区ふれあい事業実行委員会 等
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進				
	当該目標を設定した理由	区域の現状や課題、特性を踏まえながら地域の課題解決・魅力向上に向けて取り組む必要があるため。			
	目標に対する実績	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区域のまちづくりを推進している。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標
	事業実施数		令和元年度	令和2年度	令和3年度
		目標値	34	29	23
		実績値	31	20	
	達成率	91%	69%		
	当該指標を選定した理由	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進するため。			
	目標値の設定根拠・算出方法	ハード面の環境整備事業が、区域まちづくり事業からなくなり、目標値は下方修正			

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（堺区）	事業番号	211-001
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

（単位：千円）

事業費	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費（a）	95,458	143,574	137,609	68,561	41,384
財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債	9,400	54,600	59,500	33,300	
	その他（区民まちづくり基金等）	86,000	88,961	5	77	5
	受益者負担金（使用料、手数料等）	38	13	0		
	一般財源	20	0	78,104	35,184	41,379
14	人件費（b）	36,380	35,183	36,798	36,798	36,798
15	年間経費（c）=（a）+（b）	131,838	178,757	174,407	105,359	78,182

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	区域まちづくり事業負担金	R2	決算	565	565	謝礼金	R2	決算	162	162
		R3	予算	17,650	17,650		R3	予算	1,482	1,482
	消耗品費	R2	決算	5,855	5,778	印刷製本費	R2	決算	601	601
		R3	予算	6,779	6,774		R3	予算	1,331	1,331
	区域まちづくり推進業務	R2	決算	5,848	5,848	区域まちづくり事業補助金	R2	決算	357	357
		R3	予算	6,620	6,620		R3	予算	1,240	1,240
	区域環境整備業務	R2	決算	17,621	17,621	その他使用料及び賃借料	R2	決算	1	1
		R3	予算	2,500	2,500		R3	予算	552	552
	施設等修繕料	R2	決算	0	0	その他（普通旅費など）	R2	決算	37,551	4,251
		R3	予算	1,500	1,500		R3	予算	1,730	1,730

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		① 事業実施数	事業
② 上記①にかかる年間経費	千円	178,757	105,359
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	5,766,355	5,267,950
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度と比べると実施された事業数は減少しているが、当初予定していた事業の中で内容の見直し等を行い、重要性の高い事業に特化して実施したことにより、費用対効果としては高い事業が実施できた。</p> <p>また、令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少した。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、事業の規模縮小等を検討しつつ、区域の特色あるまちづくり事業を実施した。</p>
----	---